

一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和 7年 5月13日

山北町議会議長 瀬戸 恵津子 殿

受付番号	第2号	質問議員	4番	高橋 純子 
件名	複合災害への対応力強化を			
要 旨				
近年では、地震に伴う停電や通信障害、土砂災害、避難場所での感染症のまん延など、複数の災害が同時に起こる「複合災害」が現実のものとなっている。そこで、発災時の対策は「ひとつの想定」ではなく、同時多発を想定した「立体的」な備えが求められる。また、高齢化率の高い当町では、避難行動の難しさと情報の伝わりにくさは切り離せない課題の1つである。 そこで、町民が「この町でなら、もしもの時も大丈夫」と思えるための発災直後の対策について、町の現状と今後の方向性及び課題を問うため、以下の質問をする。 1. 地震などの発災直後、医療的ケアや介護が必要な方への支援体制は整理されているのか。また、避難から復旧までの流れは町民にとってわかりやすい形で示されているのか。 2. 豪雨災害時の避難が難しい状況下において、町民に対し適切な避難行動をどう促すのか。また、今後の課題と対策は。 3. 災害等による停電発生時、どのように情報を収集しているのか。また、情報弱者や情報難民への支援体制について、町の課題と対策は。 以上				